

PCSA アクションレポート（理事会）

平成 30 年 12 月版

12 月拡大理事会

- 開催日時 平成 30 年 12 月 20 日（木） 午後 16 時～午後 17 時 30 分
- 開催場所 PCSA 会議室
- 出席者 理事 12 名、幹部 5 名、賛助会員・特別会員 オブザーバー 26 名、合計 43 名
- <代表理事>
- 加藤 英則 夢コーポレーション株式会社 代表取締役社長
- <副代表理事>
- 大石 明德 株式会社ニラク 取締役
合田 康広 株式会社合田観光商事 常務取締役
金本 朝樹 株式会社アメニティーズ 代表取締役社長
齊藤 周平 株式会社グランド商事・アドバンス 常務執行役
- <理事>
- 藤本 達司 株式会社ダイナム 代表取締役
山田 孝志 株式会社 TRY&TRUST 代表取締役社長
福井 宏彰 株式会社ボネール アミューズメント事業部 次長
石川 直史 株式会社ワールド 代表取締役社長
金光 淳用 株式会社ヒカリシステム 代表取締役社長
河本 成佑 株式会社晋陽 代表取締役社長
- <専務理事>
- 中島 基之 一般社団法人パチンコ・チェーンストア協会
- <監事>
- 川辺 悦史 株式会社セルノ 取締役会長
宮村 伸輔 株式会社エルゴジャパン 常務取締役
- <モデレーター>
- 佐藤 公平 株式会社ダイナム 取締役会長
- <アドバイザー>
- 牛島 憲明 牛島憲明事務所 代表
藤田 宏 株式会社エンタテインメントビジネス総合研究所 代表取締役社長
- <賛助会員・特別会員 オブザーバー> 17 社 26 人
- 中村 訓杓 大都販売株式会社 次長
國澤 良幸 株式会社大商 会長
大石 正仁 株式会社大商 代表取締役社長
國澤 良平 株式会社大商 景品流通部 部長
秋山 学 株式会社マースエンジニアリング 執行役員 広域営業推進室長
江藤 征弘 株式会社マースエンジニアリング 首都圏営業部部長
石山 一広 三本コーヒー株式会社 常務取締役
石黒 勝 三本コーヒー株式会社 取締役
竹田 雅俊 株式会社ピーエーネット技術研究所 代表取締役社長
吉田 順一郎 株式会社エース電研 課長

小玉 幹雄 株式会社昭和堂 専務取締役
 伊藤 信明 オムロンアミューズメント株式会社 営業課長
 長久保 明 ジャパンネットワークシステム株式会社 部長
 板垣 信之 ジャパンネットワークシステム株式会社 担当部長
 若山 佳則 ジャパンネットワークシステム株式会社 次長
 中村 克彦 ゼニス株式会社 代表取締役社長
 菊山 勝三 グローリーナスカ株式会社 営業企画室 室長
 岡本 健 株式会社東和商事 常務取締役
 高鍋 貴行 オリックス株式会社 アミューズメント営業部 部長
 鈴木 智紀 オリックス株式会社 アミューズメント営業部 課長代理
 本橋 考太 合同会社 DMM.com 事業推進本部 エリア統括
 伊藤 真祐 合同会社 DMM.com 渉外統括補佐
 廣田 道明 株式会社山宝商会 開発室長
 前川 竹志 株式会社インターコスモス 取締役部長
 日比野 翔 株式会社インターコスモス
 山本 聡 一般社団法人日本流通商健全化協会 理事長

第 1 号審議議案 平成 31 年 PCSA 新年賀詞交歓会」審議【承認】

当件について、事務局より説明があった。

<概要>

開催月日： 平成 31 年 1 月 28 日（月）
 受付開始： 午後 5 時
 開催時間： 午後 5 時 30 分～午後 7 時 30 分
 開催場所： ホテルモンテ半蔵門 1 階「瑠璃」
 出席者： PCSA 会員・賛助会員・幹部
 招待者： 政治分野アドバイザー
 合計出席者： 概ね 140 名
 会費： 一名 ¥ 7,000 円（政治分野アドバイザーを除く）
 式次第： 代表理事挨拶・乾杯・政治分野アドバイザー挨拶
 会員・賛助会員挨拶・中締め

当日のスケジュール：

午後 2 時 15 分～3 時 15 分「遊技法研究会」

午後 3 時 30 分～5 時「1 月拡大理事会」

開催会場： ホテルモンテ半蔵門 1 階「瑠璃」

※30 分間で会場入替。「青藤」にて待合。（ワイン、ソフトドリンクサービス）

<意見>

・特になし。

<審議>

議長：それでは原案通り平成 31 年 PCSA 賀詞交歓会を開催してもよいか？

一同：異議なし。

第2号審議議案「平成31年パチンコ・パチスロ産業新年賀詞交歓会、PCSA出席者」審議【承認】

当件について、事務局より説明があった。下記の通り開催概要の説明とPCSAからの出席者案を示した。

＜概要＞

開催場所： 第一ホテル東京 5階「ラ・ローズ」

開催月日： 平成31年1月29日（火）

開催時間： 午後5時45分～7時00分（受付開始5時15分）

出席者： 遊技産業業界14団体関係者

来賓： ・警察庁生活安全局保安課 保安課長・課長補佐

・一般社団法人遊技産業健全化推進機構 役員

・一般社団法人保安通信協会 理事長、常務理事、事務局長

・遊技機運送事業協同組合連合会 会長、役員

・特定非営利活動法人リカバリーサポート・ネットワーク 西村 直之代表理事

・業界誌・マスコミ関係者

『PCSA出席者案』

- | | |
|----------|--------|
| 1. 代表理事 | 加藤 英則氏 |
| 2. 副代表理事 | 大石 明德氏 |
| 3. 副代表理事 | 金本 朝樹氏 |
| 4. 副代表理事 | 齊藤 周平氏 |
| 5. 理事 | 藤本 達司氏 |
| 6. 理事 | 山田 孝志氏 |
| 7. 理事 | 城山 朝春氏 |
| 8. 理事 | 福井 宏彰氏 |
| 9. 理事 | 石川 直史氏 |
| 10. 理事 | 河本 成佑氏 |

（合田 康広副代表理事は全日遊連より、金光 淳用理事は同友会より出席）

- | | |
|--------------------------|--------|
| 11. 監事 | 川辺 悦史氏 |
| 12. 監事 | 宮村 伸輔氏 |
| 13. モデレーター | 佐藤 公平氏 |
| 14. PCSA 経営分野アドバイザー | 牛島 憲明氏 |
| 15. PCSA 調査研究・経営分野アドバイザー | 藤田 宏氏 |
| 16. 元会員交流委員会副委員長 | 国澤 良幸氏 |

事務局（受付担当）： 中島 基之、片山 健太郎、岩瀬 史朗、井上 直子（4名）

* 同日、21世紀会を開催予定。

場所： 第一ホテル東京 21階「ルミエール」、時間：午後4時～5時15分

＜意見＞

・特になし

＜審議＞

議長：それでは21世紀会賀詞交歓会のPCSA出席者は原案通りでよいか？

一同：異議なし。

第 3 号審議議案「第 17 期第 3 回臨時社員総会・第 67 回 PCSA 公開経営勉強会」審議【承認】

当件について、事務局より説明があった。総会スケジュール、勉強会テーマの 2 点について審議を行った。

【スケジュール】

＜第 17 期第 3 回臨時社員総会＞

- 13:00 総会受付
- 13:30 開会宣言
代表理事挨拶
総会定足数確認報告
議長選出
審議・報告
- 13:45 議長解任
- 13:45 新入会員挨拶
- 13:50 研究部会・研究会 活動報告
- 14:15 事務局報告
- 14:20 閉会宣言

＜賛助会員プレゼンテーション＞

- 14:30 賛助会員プレゼンテーション（15 分 2 コマ）
- 15:00 賛助会員プレゼンテーション 終了

＜第 67 回 PCSA 公開経営勉強会＞

- 15:30 開会挨拶
第 1 部 講演
- 16:30 休憩
- 16:45 第 2 部 講演
- 17:45 閉会挨拶
- 18:00 情報交換・交流会（3 階「プレミアムガーデン」）
- 19:30 お開き

【勉強会案】

- 第 1 案：「新しい規則で生まれる遊技機 第三弾」（パチンコ編 or スロット編）
講師：メーカー開発責任者
- 第 2 案：「不正改造ゴト事案の状況と今後の対応」
講師：日電協ご担当者
- 第 3 案：「IR の見通しとパチンコ業界への影響」
講師：木曾 崇氏（国際カジノ研究所 所長）
- 第 4 案：「賞品問題のあるべき姿とその推進策」
講師：三堀 清弁護士（三堀法律事務所 所長）
- 第 5 案：「不正改造ゴト事案について」
講師：伊勢崎 清様（一般社団法人遊技産業健全化推進機構 理事・事務局長）
- 第 6 案：「認定 NPO 法人ワンダーポートの活動について」
講師：中村 努氏（認定 NPO 法人ワンダーポート 施設長）

<意見>

- ・健康増進法の改正があり詳細が決まってきている。今後、パブリックコメントを経て来年の 2 月には確定する。PCSA 各社は自社で検討されている所も多いと思うが、タイムリーであるので勉強会案として検討してはどうか。JT の方は時間が取れると言っていた。またエンタテインメントビジネス総合研究所で調査をしておりその結果も出せる。
- ・JT と藤田アドバイザーの調査結果の 2 コマがいい。
- ・タイムリーであり、知りたい内容。
- ・おそらくエルゴジャパンのプレゼンテーションも受動喫煙関係。
- ・グローリーナスカさんもそのような商材がある。
- ・概論だけでは無く、具体的に受動規制の構造設備について知りたい。
- ・藤田：構成は JT とエンビズの 2 部構成としたい。時間、構成について JT と相談して決めたい。

<審議>

議長：それでは原案を若干修正し、総会一旦終了し公開経営勉強会で賛助会員プレゼンテーションを実施するというスケジュールに変更して、第 17 期第 3 回臨時社員総会・第 67 回 PCSA 公開経営勉強会を開催してよいか？

一同：異議なし。

議長：賛助会員プレゼンテーションを実施するスキームができましたので、他の賛助会員さんも次回以降の総会時にご提案いただければと思います。

第 4 号報告議案 「RSN 夜間対応負担金額」報告

当件について事務局より説明があった。

11 月の理事会で報告をした RSN の支援金額増額分（1300 万円）の各団体の負担額が決まったので報告をする。PCSA の負担額は 20 万 7940 円となる。

今回の負担額は 2018 年 10 月から 2019 年 6 月までとなっており、2018 年 3 月までと 4 月以降の負担割合が異なる。負担割合は 2018 年 3 月までがホール部分で 3.8%（全体で 1.9%）、4 月以降が 2%（全体で 1%）となる。なお、来期以降の PCSA の負担割合はホール部分で 2%、全体で 1%となっている。

第 5 号報告議案 「平成 30 年 12 月 18 日開催 21 世紀会」報告

当件について事務局より説明があった。

<記>

日時：2018 年 12 月 18 日（火） 午後 3 時～5 時

場所：日工組 会議室

【決議事項】

1. 依存問題対策にかかる第三者機関の設置について

名称：パチンコ・パチスロ産業依存対策有識者会議

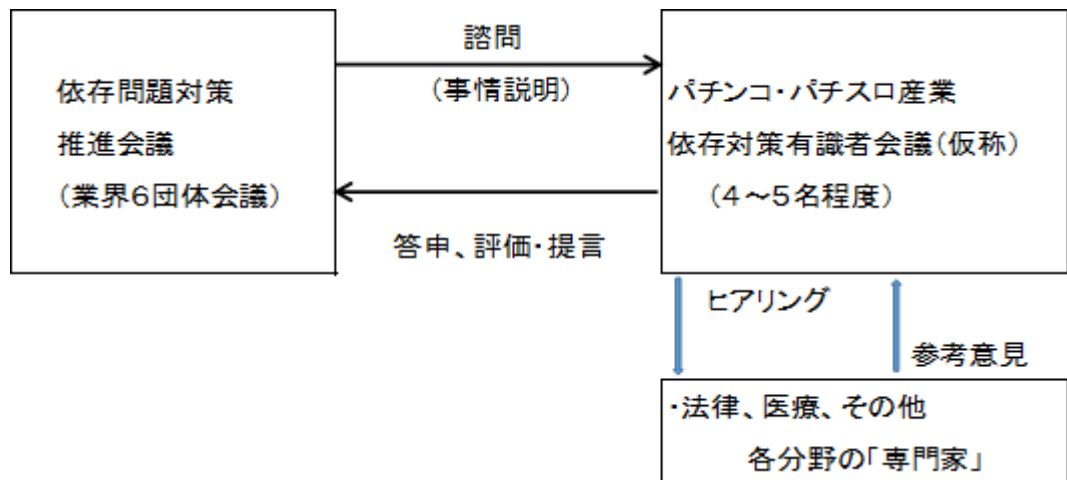
構成：「有識者会議」の委員は、学識経験者、法律家、報道関係者、医師等から 4～5 名程度で構成する。（規約上は最大 7 名）

第三者機関の独立性、中立性について：

「有識者会議」の委員は、独立した第三者機関としての中立性を確保するため、外部有識

者のみで構成する。ただし、外部の有識者のみでは、遊技業界からの諮問の背景等について、十分に理解できないことが想定されることから、適切に答申、評価・提言を行うために、必要に応じて「専門家」や 21 世紀会から意見を聴取することができるものとする。

第三者機関の設置体制について：



メンバー ※交渉の結果、候補者本人から委員就任の承諾を受けている有識者：

稲富 仁(いなとみ ひとし)

医療法人晴明会系満晴明病院理事長・院長 医学博士

柏木 勇一(かしわぎ ゆういち)

元読売新聞社編集局次長、新聞監査委員会委員長、現在、産業カウンセラー、
キャリアコンサルタント

坂元 章(さかもと あきら)

お茶の水女子大学基幹研究院人間科学系教授 社会学博士

長崎 俊樹(ながさき としき)

岡村綜合法律事務所弁護士

總山 哲(ふさやま てつ)

總山法律事務所弁護士

伏見 勝(ふしみ まさる)

元読売新聞社取締役出版局長、元報知新聞社代表取締役社長、会長、最高顧問
現在、一般社団法人遊技産業健全化推進機構常勤顧問

会議： 定例年 2 回、臨時は必要に応じて。合計年 4 回を目処とする。

費用： 1 年間に 400 万円台になると想定。

日程： 年内に組成、12 月 20 日に会議を開催

<意見>

Q：第三者機関の設置体制の図に 21 世紀会が入っていないがなぜか？

A：21 世紀会内で依存問題対策を検討しているのが依存問題対策推進会議であるので図においては推進会議とした。21 世紀会の下にある組織であるので、主体は 21 世紀会。

Q：今後、依存対策においては政府の関係者会議の発信がメインになると思うが、関係者会議の状況はどうなっているか？また、他のギャンブル産業の動きについて把握をしているか？

A：関係者会議は人選中と聞かすが詳細は聞こえてこない。業界の参加者があるかもわからない。ある場

合は 21 世紀会の阿部代表に出てもらいたい。他の業界と横の連絡はない。我々ほど危機感を持っていないように感じる。後は省庁間の調整になると思われる。

<採決>

議長：他にご意見が無いようなので決を採りたい。上記の内容で設立を進めてよいか。

一同、拍手を持って賛成。

2. 第三者による依存防止対策の実施状況調査項目について

全日遊連：行政よりホールの依存対策について第三者（機構）が調査する体制を作してほしいとの打診があり、機構からは調査の実施について了解をいただいた。ただし、実施に当たっては 21 世紀会からの正式な依頼と調査項目を決めてほしいと言われている。

調査項目：

- ① RSN の相談窓口告知ポスター（またはステッカー）を掲示しているか
- ② 「安心パチンコ・パチスロアドバイザー」がいるか
- ③ 「安心パチンコ・パチスロアドバイザー」のポスターを掲示しているか
- ④ 「安心パチンコ・パチスロアドバイザー」リーフレットを常置しているか
- ⑤ 「18 歳未満立入禁止」告知は行っているか
- ⑥ 「子どもの事故防止」「子連れでの入場禁止」の告知を行っているか
- ⑦ 「自己申告・家族申告プログラム」を導入しているか

<意見>

全日遊連：調査内容は変更の可能性がある。また、費用について、機構からは定款変更、誓約書の再取得などで初期費用が 3500 万円かかるが、繰越金で対応可能とのこと。なお、ランニングコストの増加は無く、来期も予算 4 億円で運営する。

<採決>

議長：それでは、上記の内容で進めても良いか。

一同、拍手を持って賛成。

以上

第 6 号報告議案 「安心パチンコ・パチスロアドバイザーに関する」報告

当件について事務局より説明があった。

平成 30 年 9 月 18 日、11 月 5 日の 21 世紀会において加藤代表理事から指摘した通り、一部の全日非加盟の PCSA 加盟ホールにおいて「安心パチンコ・パチスロアドバイザー講習会」が受講しづらい状況があった。解消のために PCSA でも講習会の開催を求めたが、著作権の関係から困難との事で、受講しづらい都道府県を全日遊連に伝え、対応をとることにした。

それを受け、PCSA で調査を実施し、11 月 19 日に全日遊連阿部理事長に郵送で連絡。その後、全日遊連 森事務局長と打ち合わせ、当該府県の受講希望人数を伝えている。

全日遊連では、阿部理事長から当該府県に改善依頼の連絡をしたとの事。最近の状況を該当する PCSA 会員に確認したところ、受講体制の状況は改善しているとの事だった

第 7 号報告議案 高射幸性遊技機 一部変更」報告

当件について事務局より説明があった。

2018 年 11 月 15 日付で全日遊連より「高射幸性回胴式遊技機の設置比率に関する自主規制の一部

変更について」という文書が届いた。従来 2019 年 1 月 31 日時点で高射幸性回胴式遊技機の設置比率を 15%以下にするとしていたが、新たな期日を決めない延期を実施した。同時に「一貫して減少傾向となるよう努めること」「取り組みを逃れるための増台行為を行わないこと」という 2 点について留意するポイントとして挙げられた。

<意見>

Q：全日遊連で決議後の各方面からの反応を全日遊連はどの様に評価しているのだろうか？

A：賛否両方の意見があったのは事実。目的は 1、2 店の小さなホールを救済すること。行政からは「どうして自分で決めた期限を延ばすのか？5、9号機では駄目なのか？」と聞かれたが、高額で3年も使えない遊技機を使うのは廃業するのに等しいと伝えた。これについては余暇進の総会で発言もあった。日遊協が期限を示すべきと言っていたが、新台が見えない以上、新たな日程を示すのは無理と判断した。自然減を含めて5月、6月には15%以下になると思われる。現在のところ延長した期日に関する議論はない。6号機の適合を見極めている状況。

第8号報告議案「健全化推進機構 助成説明会・不正対策説明会」報告

当件について事務局より出席者について説明があった。

<説明会概要>

日時：平成30年11月27日（火）14時～16時20分

場所：情報神田オアシス「オアシス4」

（助成事業に関する説明）

- ①助成事業とその目的
- ②助成団体とは
- ③検査実績
- ④助成事業の意義
- ⑤資料2 機構助成規程

（最新の不正改造事案について）

- 1) 最近の不正改造事案
 - 2) 時系列的な傾向
- ※ 警察庁発表不正摘発件数

平成11年から17年まで不正摘発件数は30～58件であった。機構が設立された平成18年は40件、機構が検査を開始した平成19年は32件、以後20、12となり平成22年以降は4～8件と摘発件数が減っている。機構の活動を通して不正を封じ込めていると考えている。

（その他「不正改造ゴト事案」日電協報告書）

<意見>

- ・機構の検査の基本は一般入賞口の検査ではないのか？
- ・元々は内部不正のチェックから始まっている。
- ・現在、一般入賞口の検査をしているが、ベースの変化なども行政に報告していると聞く。
- ・一般入賞のカウントが遊技機でされる機械に変わったが、カウントできる遊技機は多いのか？
- ・少ない。2～3割もない。そのため現在も実際に打って確かめている。

第 9 号報告議案 「時代に適した風営法を求める会」報告

当件について事務局より説明があった。

<概要>

日時：平成 30 年 11 月 28 日午後 3 時～

場所：自民党本部 101

<意見>

- ・局長以下、課長、課長補佐と行政が出席。
- ・主な話題は、遊技機が保通協を通らない、というところ。
- ・継続案件として、委員会を立ち上げるという話があった。
- ・進展があれば報告する。
- ・次回参加する前に、懇意の議員と事前相談をして欲しい。
- ・参加議員は秋元 司議員、田中 和徳議員、鈴木 貴子議員、平沢 勝栄議員、野田 聖子議員、木村 次郎議員、その他議員秘書が数名参加。

第 10 号報告議案 「第 17 期第 2 回臨時社員総会・第 66 回 PCSA 公開経営勉強会」報告

当件について事務局より説明があった。平成 30 年 11 月 15 日に開催された「第 17 期第 2 回臨時社員総会・第 66 回公開経営勉強会」について報告があった。

<出席者>

総会： 正会員 12 名、賛助会員 24 名、特別会員 1 名、アドバイザー・業界誌 12 名、合計 49 名

勉強会： 正会員 39 名、賛助会員 39 名、特別会員 1 名、アドバイザー・業界誌 14 名、
一般（ご招待）7 名、一般（有料）1 名、合計 101 名

懇親会： 正会員 5 名、賛助会員 25 名、特別会員 1 名、アドバイザー・業界誌 11 名、一般 1 名、
合計 43 名

第 11 号報告議案 「PCSA 事務所移転」報告

当件について事務局より説明があった。

現在の家賃は 77.5 坪で 167 万 4000 円（税込、坪 2 万 1600 円）。PCSA、PTB で半分ずつ負担。差し入れ保証金は総額 1785 万 5000 円、その内 PCSA は 636 万円出している。原状回復工事に約 500 万円。移転に伴う必要 1338 万円を予想。差し入れ保証金は 300 万円～650 万円で移転にかかる費用の合計は 2135 万円～2485 万円程度と予想している。

<意見>

- ・解約は申し入れたか？ 文書は出したか？
- ・PTB 丸山氏：現在口頭のみで申入れ。明日文書にて解約を申し入れる。
- ・その際には 5 月末で退去すると記載してほしい。
- ・PTB 丸山氏：承知した。
- ・移転費用について、重なる部分を少なくし、保証金は相殺されるので必要な金額は 1000 万円前後になると思われる。
- ・もう物件は探しているのか？ > 探している。
- ・場所と必要な面積を決める必要がある。
- ・50 坪では大きすぎる。

- ・事務所と応接があればいい。会議室の常設はもったいない。
- ・PTBと一緒にするかも考える必要がある。
- ・オーラムは確認したか？ > 問い合わせたが空きは無かった。
- ・20～25坪が目安ではないか。
- ・場所は御徒町界隈。時間は5月までである。

第12号報告議案「研究部会・委員会活動」報告

当件について事務局より説明があった。

< 人事問題研究部会・第17期（12月）活動報告 >

人事問題研究部会 リーダー 志賀 健太郎

1. 研究部会（毎月1回 12月開催）

① 12月 第177回人事問題研究部会

開催日時 平成30年12月14日（金） 午前11時～午後3時

開催場所 PCSA 会議室

- 内容
- ・11月 福島拡大部会 振り返り
 - ・1月 新卒採用情報交換会 進捗確認
 - ・労政時報勉強会「勤務間インターバル規制」
 - ・労働時間アンケート 検討
 - ・情報共有（業界ニュース、各社トピックス）

②1月 第178回人事問題研究部会・第11回新卒採用情報交換会（予定）

開催日時 平成31年1月22日（火） 午後1時～5時

開催場所 PCSA 会議室

- 内容
- ・基調講演（質疑応答含む）
講師：株式会社パフ 専門役員 田代 明久様
テーマ：『自社の魅力を最大限に引き出すプレゼンテーション&選考手法設計講座』
 - ・意見交換会

< コスト問題研究部会・第17期（12月）活動報告 >

コスト問題研究部会 リーダー 佐藤 千恵

1. 研究部会（毎月1回 12月開催）

① 12月 第157回コスト問題研究部会・企業勉強会「株式会社利光ファシリティーズ様」

開催日時 平成30年12月13日（木） 午後1時～午後3時

開催場所 株式会社利光ファシリティーズ様 会議室

- 内容
- ・企業勉強会「株式会社利光ファシリティーズ様
『メンテナンスによって電気代の削減や寿命を延ばす』 ※質疑応答含む
 - ・経産省 ベンチマーク制度 進捗報告

②1月 第158回コスト問題研究部会（予定）

開催日時 平成31年1月10日（木） 午後1時～午後5時

開催場所 PCSA 会議室

- 内容
- ・部員近況報告（コスト削減関連）
 - ・企業トピック

・コスト削減情報共有

＜ 法律問題研究部会・第 17 期（11 月～12 月）活動報告 ＞

法律問題研究部会 リーダー 荒田 政雄

1. 研究部会（毎月 1 回、11 月～12 月開催）

① 11 月 第 181 回法律問題研究部会

開催日時 平成 30 年 11 月 17 日（土） 午後 1 時～午後 4 時

開催場所 PCSA 会議室

内容

- ・依存問題対策プロジェクトチーム 報告
- ・11 月 第 66 回 PCSA 公開経営勉強会 報告
- ・高射幸性回胴式遊技機の設置比率に関する自主規制の一部変更について
- ・講話 遊技業界の健全化について 愛知県警察本部生活安全部保安課課長補佐
- ・パチンコ六法全書 風適法の解説書・実務書それぞれの特徴
- ・被災 北海道在住ライターガリぞう視点の被災地の今
- ・皇室行事などが控える来年業界の自粛スケジュールは？
- ・認証協、管理遊技機対応のユニット準備を強調
- ・法的知識を礎に業界の未来を考える フジサンケイビジネスアイ掲載
- ・レインボー営業停止
- ・PCSA 法律問題研究部会 – 質問コーナー
 - Q1：広告宣伝について
 - Q2：景品と市場価格について

② 12 月 第 182 回法律問題研究部会

開催日時 平成 30 年 12 月 15 日（土） 午後 2 時～午後 5 時

開催場所 PCSA 会議室

内容

- ・依存問題対策プロジェクトチーム 報告
- ・21 世紀会発 341 号「冬季の省エネルギーの取組への協力依頼について」
- ・11 月 20 日 岐阜県遊協 講話 内容について
- ・全日遊連の子どもの事故防止に係る取組について 20181126
- ・長野県遊協 講話 ～遵法精神の邁進～ 2018 年 10 月
- ・平成 30 年度余暇進秋季セミナーにおける行政講話について-2018.11.20
- 他 日常営業における全国各地の事例について情報共有

③ 1 月 第 183 回法律問題研究部会（予定）

開催日時 平成 31 年 1 月 26 日（土） 午後 1 時～午後 4 時

開催場所 PCSA 会議室

内容 日常営業における全国各地の事例について情報共有 他

＜ 不正対策研究部会・第 17 期（11 月～12 月）活動報告 ＞

不正対策研究部会 リーダー 松本 浩

1. 研究部会（毎月 1 回 11 月開催）

① 11 月 第 149 回不正対策研究部会・ストアコンパリゾン・第 45 回不正対策勉強会 in 九州

開催日時 平成 30 年 11 月 29 日（木）～30 日（金）

開催場所 日遊協 九州支部 会議室（福岡県遊技会館 3 階）※部会、勉強会
福岡県福岡市博多区 ※ストアコンパリゾン

- 内容
1. 部会
 - ・最新ゴト情報・ゴト被害アンケートについて 各社からの質問、報告など情報共有。
 - ・平成 30 年度上半期検査部活動報告 平成 30 年 4 月 1 日～平成 30 年 9 月 30 日
一般社団法人遊技産業健全化推進機構 平成 30 年 11 月 27 日 開催
 - ・「不正改造ゴト事案」の状況と今後の対応 日電協 平成 30 年 11 月 27 日
 - ・2017 年 4 月 1 日～2018 年 6 月 30 日 ゴト被害集計について
 2. ストアコンパリゾン
 - ① プラザ 3 (株式会社宣翔物産)
 - 台数：パチンコ 640 台 / スロット 363 台
 - 料金：パチンコ：[4] [1] パチスロ：[20] [5]
 - 特徴：地域初完全分煙店舗 ※禁煙エリア 491 台 喫煙エリア 512 台
 - ② フェイス 880 博多本店 (株式会社フェイスグループ)
 - 台数：パチンコ 480 台 / スロット 392 台
 - 料金：パチンコ：[4] [1] パチスロ：[20] [5]
 3. 勉強会
 - 第 1 部 最新のゴト情報 (2018 年 7 月 25 日～2018 年 11 月 28 日)
 - ・不正基板 (基板裏) ～押忍！番長 3～
 - ・不正基板 (ソケット部) ～バジリスク絆～
 - ・ローテクゴト ～磁石・どつき・釘曲げ～
 - 第 2 部 企業コンプライアンスなど
 - ・コンプライアンスとモラル ～行政処分とソーシャルメディア活用～
 - ・災害発生時の対応について ～北海道胆振東部地震を教訓に～
 - ② 12 月 第 150 回不正対策研究部会
 - 開催日時 平成 30 年 12 月 18 日 (火) 午後 3 時～午後 5 時
 - 開催場所 PCSA 会議室
 - 内容
 - ・最新ゴト情報・ゴト被害アンケートについて
 - ・株式会社ユニバーサルエンターテインメント 情報交換会
 - ・11 月 拡大不正対策研究部会・勉強会 in 九州について 振り返り
 - ③ 1 月 第 151 回不正対策研究部会・第 46 回不正対策勉強会 (予定)
 - 開催日時 平成 31 年 1 月 25 日 (金) 午後 1 時～午後 5 時
 - 開催場所 PCSA 会議室
 - 内容
 1. 部会
 - ・最新ゴト情報・ゴト被害アンケートについて
 - ・株式会社ユニバーサルエンターテインメント 情報交換会
 - ・その他 不正対策情報共有
 2. 勉強会
 - ・最新のゴト情報 他

＜ 遊技法研究会 第 17 期（12 月）活動報告 ＞

遊技法研究会 委員長 荒田 政雄

1. 研究会（12 月開催）

① 12 月 第 71 回遊技法研究会

開催日時 平成 30 年 12 月 20 日（木） 午後 2 時 45 分～午後 3 時 45 分

開催場所 PCSA 会議室

内容 ・業界のリスクと解決方法について
・賞品提供の啓蒙活動について

② 1 月 第 72 回遊技法研究会（予定）

開催日時 平成 31 年 1 月 28 日（月）

内容 ・業界のリスクと解決方法について
・賞品提供の啓蒙活動について

＜ 依存問題対策プロジェクトチーム・第 17 期（11 月～12 月）活動報告 ＞

依存問題対策プロジェクトチーム リーダー 辻 良樹

1. 研究部会（毎月 1 回、11 月～12 月開催）

① 11 月 第 20 回依存問題対策プロジェクトチーム

開催日時 平成 30 年 11 月 17 日（土） 午前 9 時 30 分～正午 12 時

開催場所 PCSA 会議室

内容 ・2018. 11. 5 21 世紀会 活動報告
・PCSA 安心パチンコ・パチスロアドバイザーアンケート
・PCSA 自己申告・家族申告プログラム導入店－アンケート 他
・株式会社合田観光商事－管理者等研修会（苫小牧ブロック）
・ワンダーポート通信 201811
・12 月 ワンダーポート勉強会について
・日遊協 依存問題 PT 医師の診断書提出が要件
・ギャンブル等依存症対策推進本部が官邸で初会合
大阪 IR 推進局 ギャンブル等依存症予防セミナー開催
・ダイナム経営全店で家族申告プログラム導入
・東京都 平成 27 年海外における特定複合観光施設に関する調査分析 勉強会

② 12 月 第 21 回依存問題対策プロジェクトチーム・ワンダーポート勉強会

開催日時 平成 30 年 12 月 15 日（土） 午前 10 時 30 分～午後 1 時

開催場所 PCSA 会議室

内容 テーマ「認定 NPO 法人ワンダーポートの活動について」
講師 認定 NPO 法人ワンダーポート 施設長 中村 努 様
サブテーマ ・依存を病気と決めつける問題
・ホールとワンダーポートの関係について
・ホールに求める事
・解決に向けてより効果を高める為にはどうすれば良いか

③ 1 月 第 22 回依存問題対策プロジェクトチーム（予定）

開催日時 平成 31 年 1 月 26 日（土） 午前 9 時 30 分～正午 12 時

開催場所 PCSA 会議室

- 内容
- ・依存問題に関連する情報交換。
 - ・IR 法案、カジノ関連の動向、情報収集。
 - ・依存問題対策の実施状況について。

第 13 号報告議案「団体活動」報告（余暇進秋季セミナーにおける課長補佐講話）

当件について事務局より説明があった。

平成 30 年 11 月 20 日の余暇進秋季セミナーにおいて、課長補佐講話があった。

講話は全部で 8 ページの分量であったが半分の 4 ページは「依存問題」に対する内容であった。その中には RSN の相談体制の強化、営業所における更なる依存症対策、本人・家族申告プログラムの拡充普及、ATM などについて述べられた。2 つめのテーマは「射幸性の抑制」で、全日遊連の高射幸遊技機の設置比率期限の延期について苦言を呈した。3 つめは「不正改造の絶無」で、機構の活動についてのみの言及であった。4 つめが「流通の健全化」で流通制度の厳格な運用を求めた。最後が「ぱちんこ営業の在り方」で、健全な大衆娯楽として国民に認知されるために、現状を認識の上、今後の業界のあるべき姿を考えてほしい、という内容で締めくくった。

その他

<その他 PCSA スケジュール>

来季を含む、今後のスケジュールを添付した。ご確認いただきスケジュールに入れてほしい。

<その他-2 PCSA データベース 時系列グラフ>

11 月の理事会での指摘を受け、「売上高」を「営業収入」に変更しホームページに掲載した。当該グラフの下に、説明として「営業収入 = 貸玉収入 - 景品在庫額」との注釈を加えた。

<その他-3 日工組「みんなのパチンコフェスタ」プレスリリース>

平成 30 年 12 月 19 日午後 5 時より表題の日工組プレスリリースが開催された。新規則遊技機の浸透を深めるために実施するもので、平成 31 年 2 月 23 日（土）24 日（日）にベルサール秋葉原にて開催する。詳細は、今後公式 Web サイト (<https://pachifes.com>) にて順次公開、広報していく予定。

<その他-4>

議長：PCSA のホームページに設立趣旨が掲載されている。その中に「依存症」という文言があったので「依存問題」と変更させていただいた事をご報告する。

次回開催

「平成 31 年 1 月 PCSA 拡大理事会・新年賀詞交歓懇親会」

開催日： 平成 31 年 1 月 28 日（月）

開催場所： ホテル『ホテルモンテ半蔵門』1 階「瑠璃」

スケジュール： 午後 2 時 15 分 ～ 3 時 15 分 «第 72 回遊技法研究会»

午後 3 時 30 分 ～ 5 時 «1 月拡大理事会»

午後 5 時 30 分 ～ 7 時 30 分 «平成 31 年 PCSA 新年賀詞交歓・懇親会»

以上